

One Team Hokuetsu ⑧



4月27日(月)おはようございます。週末は、
外出を自粛できましたか。一人一人の努力が、早く
結果に表れてくるといいですね。対談の中で、先生方は
この期間を、自己の成長につなげてほしいと考えてらっしゃいますね。
今週も、自分から課題に取り組んでいきましょう。

さて、先週は小林先生と柳先生の対談で終わりました。今週はどうなるでしょう。

今日は、同じ英語科の2年5組担任 **祝 淳子先生**にインタビューさせていただきます。

柳： まず最初に、祝先生が英語の先生を目指したきっかけと理由を教えてください。

祝： どちらかという日本文化に触れている家庭環境で育ち、もともと先生にはなりた
と思ってはいましたが、高校までは英語の教師とは思っていませんでした。大学生に
なって時代の変化を感じ、英語には興味を持っていたこともあり20歳の時に3週間
でしたがアメリカでホームステイを経験し、そこで人生観が変わりました。英語を通
して他の国の人たちとコミュニケーションが取れるってすごいと思いました。また、
ドイツ人や中国人とも英語で話をする中で、英語ができることで世界が広がるの
など感じ、その感動を生徒達に伝えていきたいと思いました。

柳： なるほど。テニス漬けだった私とは全然違う大学生活だったのですね・・・
あ、自習室で勉強している1年生の寮生が通りかかりました。頑張って勉強していま
すね(^▽^) 一緒に写真撮っちゃいましょう！

柳・祝： ハイ、チーズ！！



柳： インタビューに戻ります。前々から祝先生は英語のレシテーション（朗唱）とかプレゼンテーションなど、スクールに通って勉強されていると聞いていたのですが、その辺のことを教えていただけますか？

祝： 東京の英語学校で勉強するようになって5年になります。発信力をつけてメッセージを伝えること、しかもそれをネイティブより上手に伝えよう！という方針にグッときて、続けています。今はオンラインでの学習ですが。

柳： 具体的にどのような活動をされているのですか？

祝： キング牧師やスティーブ・ジョブスのスピーチのレシテーションをしたり、ドラマを作ったりしています。今はアルゴアのスピーチをやっています。ただ読むのではなくて、ネイティブより伝わるようにと頑張っています。

柳： ドラマを作るのですか！？

祝： はい(^_^)。半年または1年かけて取り組みます。今は1年に1回発表会があり、それに向けてドラマを作っています。

柳： すごいですね。普段の仕事の他にそれだけやられているのですね。生徒の指導につながる部分がたくさんありそうですね。

祝： 私自身が自分を変えたいと思っていた時期に、そのスクールとは偶然の出会いでした。その当時の生徒達の伸びを見て「本気になれば伸びる」ことを実感していた時にスクールを知り、自分もチャレンジしようと決心しました。レシテーションなどは誰でもチャレンジできます。授業で実践した時に生徒が「できる！」と思うようになってくれたことがとても嬉しかったです。

柳： それが今の英語総合α、βの授業に生きてきていますね。さらにブラッシュアップしていきたいですね。次に全く話が変わりますが、ぜひ伺いたいことがあります。先生には大学生のお子さんが2人いらっしゃいますが、どちらも高校時代部活を頑張っていましたよね。勉強との両立はどうでしたか？

祝： 両立は・・・なかなか厳しかったです。部活をやっている時は「まず部活が第一」という感じでした。家では勉強しているようには見えなかったですね。

柳： あー、すごくよくわかります。塾などには行っていましたか？

祝： いいえ。部活をやっている間はそんな暇はなかったです。ただ2人とも学校の課題な

どはなんとかこなしていたようです。そうしていたので、部活引退後、受験に何とか間に合ったようです。あと、下の子は部活の送迎の車中で、チームメートと「ユメタン」の問題を出し合ったりしていましたね。勉強というより遊んでいるみたいでしたけど。

柳： なるほど。やはり時間を上手に使っていたんですね。その他伝えたいことはありますか？

祝： これは生徒達に向けてなのか、保護者の方に向けてなのかわからないのですが、もうちょっと子供達を信じていればよかったな・・という気持ちがあります。子供達が高校生の頃、とにかくいつもハラハラしていましたけど、子供達は結局自分で道を切り開いていくのだなとわかりました。あと、上の子は今就職活動中ですが、高校、大学と続けている部活のおかげで、どんな場所でも耐えて頑張れる資質を身につけてくれます。やりたいことを頑張って未来の自分を作っていつてくれているのだな、と思います。

柳： 「今やりたいことを頑張って未来の自分を作る。」私も心に留めていきたい言葉です。最後に、休校中の生徒達へのメッセージをお願いします。

祝： 不自由な中だけど、やれることをどんどんやってほしいです。心はいつもポジティブに！

柳： 今日はありがとうございました。

さて、明日はどなたとの対談になるのでしょうか？

皆さん、先生方に負けないように、前を向いていきしょう！